

【補助事業概要の広報資料】

補助事業番号 26-159
補助事業名 平成26年度公設工業試験研究所等における機械設備拡充事業等補助事業
補助事業者名 静岡県

1 補助事業の概要

静岡県における中小企業の技術水準の向上に資するため、県内公設工業試験研究所に装置を設置し、設備の拡充を図る。

これらの装置を用いて技術的な指導力の強化を図り、県内の中小企業の技術力向上、新たな事業展開に対する支援を行う。

2 予想される事業実施効果

三次元測定機のデータ処理装置の更新は、機器の操作性向上だけでなく、自由曲面測定・評価を行うことができる新たな形状測定プログラムを加えたことにより、製品の実測値と設計時のCADデータとを比較し、加工精度の確認も可能となった。

X線透視装置は操作性の向上による利用拡大が見込まれるが、検出器を回転・傾斜させることで試料を動かすことなく観察する方向を自由に変える機能を活用した立体構成物の内部観察等の用途についても展開が期待される。

2機種とも、今後利用の拡大が見込まれる3Dプリンター造形物等の形状確認等の用途にも適しており、その方面での利用拡大が見込まれる。

3 本事業により導入した設備

①-1 三次元測定機用データ処理装置

(http://www.iri.pref.shizuoka.jp/setsubi/n_h26_1.html)

設置場所：【静岡県工業技術研究所 沼津工業技術支援センター】

三次元測定機は、機械加工物などの寸法（長さや角度など）を千分の一mmの精度で計測する機器で、プローブと呼ばれる球体を被測定物に接触させることにより、寸法や形状を高精度（1/1000mm単位）で測定することができる。

データ処理装置は、測定によって得られた測定三次元のデータに様々な処理を施し、寸法計算や幾何形状（点、線、面など）の評価を行う装置である。



①-2 X線透視装置

(http://www.iri.pref.shizuoka.jp/setsubi/s_h26_1.html)

設置場所：【静岡県工業技術研究所】

輸送機器等に使用されるプラスチックや金属部品、電子回路基板等に対して非破壊で製品内部を高分解能・高画質で透視観察が可能である。本機種は、検出器を回転・傾斜させることにより、試料を動かすことなく、観察する方向を自由に変えることができる。



②本事業に係る印刷物等

該当なし

4 事業内容についての問い合わせ先

団体名： 静岡県工業技術研究所

(シズオカケンコウギョウギジュツケンキュウジョ)

住所： 〒421-1298

静岡市葵区牧ヶ谷2078番地

代表者： 所長 田中 進 (タナカ ススム)

担当部署： 企画調整部 (キカクチョウセイブ)

担当者名： 上席研究員 矢嶋 雅 (ヤジマ マサシ)

電話番号： 054-278-3028

F A X : 054-278-3066

E-mail : shizuoka@iri.pref.shizuoka.jp

URL : <http://www.iri.pref.shizuoka.jp>